

2026 学芸員実習カリキュラム(予定)

実習期間 7月13日～7月20日

※状況により時間および内容の変更を行う場合がある

	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
1日目 7月13日(月)	オリエンテーション① 座学・施設見学(動物園・病院等) 講義①動物園事業概要 講義②動物の飼育		オリエンテーション② 資料館見学 講義③資料館の役割		昼食休憩 資料館	オリエンテーション③ 講義④教育支援事業・園 内自由見学説明		園内自由見学 (動物&働く人ウォッチング)		見学発表会 &実習の心構え		日誌 記入 ※1					
2日目 7月14日(火)							昼食休憩 資料館	飼育実習②(2班に分かれて)						日誌 記入			
休園日 7月15日(水)																	
3日目 7月16日(木)							昼食休憩 資料館	動物ガイド見学①② 準備から片付けまで	動物ガイド見学③ 準備から片付けまで	講義⑤動物ガイド 講義・見学学習会	動物ガイド構想会議① テーマの決定	日誌 記入					
4日目 7月17日(金)	動物ガイド準備(資料の収集と研究①) 役割分担 教材選定と作成 シナリオ作成			動物ガイド進捗状 況・情報交換会			昼食休憩 資料館	動物ガイド準備(資料の収集と研究②) 教材選定と作成 シナリオ作成				動物ガイド構想会議② 改善点と対策	日誌 記入				
5日目 7月18日(土)	動物ガイド準備(資料の収集と研究③) 実践Ⅰに向けての準備と練習			標本資料の作製Ⅰ 「卵殻標本作製」			昼食休憩 資料館	標本資料の作成Ⅰ・Ⅱ 「卵殻標本作製」※1 「足形レプリカ凹型原型の作成」		動物ガイド実践練習 見せ合い会&意見交 換会(全員)	反省会 練習会	日誌 記入					
6日目 7月19日(日)	動物ガイド準備・練習※2		動物ガイド実践Ⅰ(全員) ①10:30 ②11:30 ③11:30				昼食休憩 資料館	最終日の動物ガイド 実践Ⅱに向けての 講評とまとめ	最終日の動物ガイド 実践Ⅱに向けての 修正と練習	標本資料の作成Ⅲ 「足形レプリカ複製用凸型の作成」 イベント前日準備含			日誌 記入				
7日目 7月20日(月)	イベント準備ホール 会場設営・受付補助	イベント「足形教室」ホール 指導補助 後片付				昼食休憩 資料館	イベント後片付 終了後 動物ガイド準備	動物ガイド実践Ⅱ ①14:00 ②14:30 ③15:00		実習 反省会	片付清掃	日誌記入・提出 ※当日提出厳守					

神戸市立王子動物園

学芸員実習 実習日誌

大学名	大学
学部名	学部
学科名等	
よみがな	
実習生名前	

学芸員実習 注意事項

1. 実習期間中は王子動物園の職員として入園者に見られるので、職員同様に相応しい身だしなみ・言動を意識すること。
2. 実習中は十分に健康管理に留意すること。やむを得ず欠席・遅刻等する際は事前に連絡すること。
当園が臨時休園となった場合または神戸市灘区に暴風・大雨警報が発表された場合、実習を中止する。
3. 動物園の職員には、大きな声でしっかりと挨拶をし、円滑なコミュニケーションを図ること。
4. 実習時に入園者から問い合わせを受けた場合、動物園の職員に確認を行うこと。
必要に応じて動物園管理事務所を案内すること。
5. 暑さが厳しいため、水分補給や休憩等を適宜行うこと。また、怪我のないよう注意すること。
6. 作業服は長袖、長ズボン、長靴を着用し、各自準備すること。
7. 作業時の服装は落ち着いた色のものを着用すること。また、実習上支障が出るアクセサリーやネックレス等の装着を控えること
8. 実習の様子や実習中に得た情報を外部に公開しないこと。

学芸員実習 日誌①-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録
----	---------

--	--

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌①-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌②-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌②-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌③-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録
----	---------

--	--

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌③-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌④-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌④-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑤-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑤-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑥-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録
----	---------

--	--

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑥-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録
----	---------

--	--

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑦-1

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 日誌⑦-2

実習日	月 日()	実習生名前	
-----	--------	-------	--

時刻	実習内容と記録

所感

次回予定 特記事項 持ち物等	
----------------------	--

指導者確認	【指導者名 印】
-------	----------

実習内容と記録・所感等が表面で書ききれない場合に使用する。
配布資料等を貼付してもよい

学芸員実習 まとめ 「学芸員実習を終えて」

実習生名前	
-------	--

--

指導者より	【指導者名 印】
-------	----------



神戸市立王子動物園

〒657-0838 兵庫県神戸市灘区王子町3-1
神戸市立王子動物園 電話 078-861-5624
動物科学資料館 電話 078-881-6666

神戸市立王子動物園 学芸員実習 出勤簿

実習期間 2026年7月13日～20日

大学学部名()

実習生名前()

2026年7月

実習期間	出勤印	備考 (遅刻・早退・欠勤等)	担当者印
13日 (月)			
14日 (火)			
15日 (水)		休園日	
16日 (木)			
17日 (金)			
18日 (土)			
19日 (日)			
20日 (月)			

実習生名前 () 持ち物:王子動物園 MAP・筆記用

◎今日のめあて 王子動物園の仕事を知る

①講義 動物園事業概要 9:00～ 講師()

②講義 動物の飼育 9:20～ 講師()

・管理事務所・動物病院・飼料準備室等見学

③講義 動物科学資料館の役割 11:10～ 講師()

・動物科学資料館見学

実習生名前（ ） 持ち物:王子動物園 MAP・筆記用具

④講義 教育支援事業(教育普及事業) 13:00～ 講師()

◎園内自由見学会

I 園内自由見学(動物&働く人ウォッチング)

○見学メモ

・動物

・働く人

・その他の発見

II 見学発表会(一人1分間)

実習の心構え(実習の注意事項+) ①-2


「学芸員実習」

NGにならないために

1. 学生ですが、実習中は「神戸市立王子動物園」の職員です
 - ・学生ではなく、職員として行動（言葉遣いや振る舞い、身だしなみ）
 - ・お客様の前で、行動するときは、てきぱきと（笑顔も大切）
 - ・生物を大切にすること 仲間を大切にすること 自分を大切にすること
 - ・道具を大切にすること 資源を大切にすること 時間を大切にすること
 - ・何をすれば、よろこばれるか？常に考えて行動する（言われる前に気づく）
 - ・動物園でしか学べないことを、精一杯吸収する
2. 「動物ガイド」（解説実習）
 - ・うまくやろうと考えず 努力した過程と成果を見てもらう
 - ・分からないことは、調べる（ネットの情報は本当に正しいか確認）
 - ・チームで協力しあうこと（作業など分担を決めて効率よく行うこと）
 - ・練習すること（何度でも練習すること 見せあって改善すること）
 - ・困ったときは職員に相談すること（必要なものがあるときは遠慮なく）
 - ・指導助言は真摯に受け止め、次に生かせるように努力すること（取捨選択）
 - ・本番では、楽しみながら、努力したことに自信をもって、堂々と振舞うこと

実習への思い

名前()



実習生名前（ ） :安全で汚れてもよい服装 作業開始8:45
今日のめあて

飼育実習 I・II

◎飼育実習の記録

実習生名前 ()
今日のめあて

動物ガイド準備(資料の収集と研究①②)

◎ガイドテーマ

◎役割分担

◎会議記録

◎11:00 進捗状況の確認・情報交換会

◎16:00 動物ガイド構想会議② 改善点と対策

◎13:00 標本資料の作製 II 「足型レプリカ標本の作製 その1」

◎15:00 動物ガイド実践練習(解説実習①)(見せ合い&意見交換会・改善会議)

※実践発表の順を決める <6日目①10:30 ②11:00 ③11:30>

※最終日まで同じ順番で解説する

◎終了後グループで反省会・練習会

実習生名前 ()

今日のめあて

動物ガイド準備

◎動物ガイド準備

◎10:00出発(現地準備)

動物ガイド実践 I (解説実習②)

・他チームの内容についての記録

実習生名前 ()

◎13:00 実践 I (解説実習②)の講評

◎14:00 最終日実践Ⅱに向けて…更なる改善:できる事に最善を尽くす

15:00 標本資料の作製 Ⅲ 「足型レプリカ標本 凸原型の作製 その2」

○終了後 イベント「足型教室」前日準備

実習生名前 ()

今日のめあて

イベント実習:足型教室

◎イベント実習「足形教室」運営・指導補助

13:30 動物ガイド 実践実習Ⅱ (解説自習③)

15:30 実習反省会 (実習全体を振り返って)